

いしおか

市議会だより



第2回定例会

第2回臨時会

工事請負契約の一部変更など

市長提出議案12件を可決

4議案を可決

2~3ページ

一般質問

16人が登壇

4~9ページ

議案質疑

9~10ページ

常任委員会の活動

10~11ページ

請願・陳情の概要と結果

11ページ

第55号

ぎかい
広報紙

平成28年8月15日発行

平成28年度補正予算など

12議案を可決

6月7日から6月24日に開催した平成28年第2回定例会では、「平成28年度石岡市一般会計補正予算」や「指定管理者の指定」など、市長から12議案が提出されました。

(3ページ参照)



●補正予算

議案第57号の一般会計補正予算(第2号)は、国県の補助事業費に変更が生じたなど、緊急性の高い事業に対する経費を基本的に考え方として予算が

計上され、補正予算額2億3868万2000円を追加して、歳入歳出予算総額を311億4079万円とするものです。歳出の主な内容として、総務費では、ふるさとづくり寄附金の申込件数の急激な増加に伴い記念品代等を増額する、ふるさと応援寄附経費1億421万5000円の増、農林水産業費では、新規

就農者に対する相談・研修環境の充実を目的とした農業体験・新規就農者研修業務について研修環境の整備を図るため、研修農場整備委託料等を計上する、農政企画費1015万3000円の増。教育費では、県の委託事業を受けて小中学校の算数・数学の補充指導のためサポーターを配置する、学校教育一般経費107万5000円の増などです。議案第58号の国民健康保険特別会計補正予算(第1号)は、86万4000円を増額し、歳入歳出総額を107億4795万8000円とするものです。歳出の内容としては、平成30年度の国民健康保険制度の改正に向けて、県とシステムの連携を行うためシステム改修委託料を計上する、国民健康保険一般事務費86万4000円の増です。

●印鑑案例の一部改正

議案第59号は、印鑑登録証明書の交付について、コンビニエンスストアに設置されている多機能端末機による交付を、平成28年7月から開始し、現在稼働中の自動交付機での交付を9月末に終了するため、条例の一部を改正するものです。

●指定管理者の指定

議案第64号は、石岡市農産物直売センター石岡そだちの管理について、前指定管理者の撤退に伴い、特定非営利活動法人シャロームを指定管理者とするもので、指定の期間は平成28年7月1日から平成30年3月31日までとしています。



●石岡駅西口市民文化伝承館案例の制定

議案第68号は、市民の伝統文化の継承、観光振興等を図るため、市の歴史的資産等を展示する「石岡市石岡駅西口市民文化伝承館」を設置し、その使用、管理等について定めるものです。



▲市民文化伝承館では幌獅子等も展示

工事請負契約の一部変更など4議案を可決

5月11日に開催した第2回臨時会では、市長から4議案が提出されました。(3ページ参照)

●専決処分の承認

議案第53号から第55号は、地方税法等の一部改正に伴って、市税条例等、都市計画税条例、国民健康保険税条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて承認を求める議案です。

●工事請負契約の変更

議案第56号は、本庁舎等解体工事の工事内容の変更に伴う設計見直しにより、当初契約金額の2億2831万2000円から594万4円減額し、契約金額を2億2237万2000円とするものです。

提出された議案は、各常任委員会に付託して審査を行いました。本会議で採決の結果、すべての議案を原案可決しました。



提出された議案は、本会議での質疑の後、いずれも原案可決(承認)されました。

議案の内容は、石岡市議会ホームページで詳しく確認できます。
石岡市議会検索するか、次のURLを直接入力してください。 <http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会 

議案の審議結果

第2回 定例会 ※第2回定例会（6月7日～6月24日）で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第57号	平成28年度石岡市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第58号	平成28年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第59号	石岡市印鑑条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第60号	石岡市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第61号	石岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第62号	石岡市景観条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第63号	債権の放棄について	原案可決
議案第64号	指定管理者の指定について（石岡市農産物直売センター石岡そだち）	原案可決
議案第65号	市道の認定について	原案可決
議案第66号	市道の変更について	原案可決
議案第67号	市道の廃止について	原案可決
議案第68号	石岡市石岡駅西口市民文化伝承館条例を制定することについて	原案可決
決議案第5号	主要地方道石岡筑西線上曾トンネルの早期着工を求める決議	原案可決

第2回 臨時会 ※第2回臨時会（5月11日）で審議した議案の結果は、次のとおりです。

議案番号	議案名	結果
議案第53号	専決処分に対し承認を求めることについて（石岡市税条例等の一部を改正する条例）	承認
議案第54号	専決処分に対し承認を求めることについて（石岡市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第55号	専決処分に対し承認を求めることについて（石岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第56号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（平成27年度 石岡市本庁舎等解体工事）	原案可決

平成
28年

第3回定例会 のお知らせ



第3回定例会は、この日程で開催する予定です。なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、仮設庁舎本館2階ロビー、八郷総合支所1階ロビー、まちかど情報センターで中継をご覧頂けます。

月日	曜	主な内容	場所	放映
8月30日	火	議案の提案理由説明など	本会議場	有
9月5日	月	一般質問	//	//
6日	火	一般質問	//	//
7日	水	一般質問	//	//
8日	木	議案質疑	//	//
9日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
12日	月	総務委員会	//	//
13日	火	経済建設消防委員会	//	//
14日	水	議会改革推進特別委員会 議会運営委員会	//	//
15日	木	議案の採決など	本会議場	有

石岡市の文化芸術振興策

条例を制定し、施策を推進する考えは



すすむ 進 やまもと 山本

で、団体活動に対する市の支援体制について伺います。

問 文化芸術振興基本法では、地域の特性に応じた施策の策定と実施の責務等を定めています。また、県内の自治体では条例を制定し施策の推進を図っており、私も、「これぞ石岡」という施策を打ち出していくために、条例の制定に向けて動き出してもらいたいと考えます。そこで、当市では文化芸術振興に関わる施策をどう推進しているか、また、条例制定に向けた取組を伺います。

答 当市では、昨年11月に策定した教育大綱に基づき文化芸術施策を推進しています。条例の制定に取組む自治体もあり、施策に反映させていく必要も認識していることから、早い時期に基本計画の策定に着手するとともに、条例の制定についても研究していきます。

●その他の質問事項
石岡市の観光振興策

市内団体への支援は、文化協会等の事務局としての支援と、実施する文化祭、美術協会展等の事業への補助金交付による支援を行っています。市民会館が事業ごとに減免を申請するよりは、使用する団体すべての取扱いを協議していきたいと考えています。



たか 橋 やす 保 石

なつて地域の運動を盛り上げてほしいと考えますが、見解を伺います。

問 当市では、駅周辺整備など活性化に向けた取組をしていますが、私は、石岡に人の流れを取り戻すにはつくばエクスプレ

魅力あるまちづくり

つくばエクスプレス延伸を推進する考えは

できれば、交流人口の増加などその経済的効果は計り知れません。そこで、当市ではつくばエクスプレスを延伸する意義をどう認識しているか、整備を推進していく考えがあるか伺います。さらに、当市が主体と

●その他の質問事項
高齢者(交通弱者)への交通手段確保対策
特色ある教育環境の創出

答 つくばエクスプレス延伸により大きな経済効果が期待されるのは事実ですが、実現に向けては、関連自治体の連携や予算的な課題など、いくつものハードルを乗り越える必要があります。昨年12月には国土交通大臣に対する要望活動を実施し、1月には石岡商工会議所主催の講演会に参加し調査研究を行いました。が、具体的な検討には至っていません。今必要なのは現状の理解と将来への展望、気運の醸成であると考えますので、まずは市民レベルの気運の高まりを捉えた上で、同様の考えを持つ関係者が集まって意見交換をするところから活路を見出していきたくと考えます。

子どもの貧困対策

子どもの学習支援事業の進捗状況



ひろ 千 増 徳

問 子どもの貧困という負の連鎖を断ち切るためには、公の手を差し伸べなければならぬ事態となっております。子どもの居場所づくりとなる無償の学習塾の実施に向けた取組は、スピード感を

持って進んできました。が、この事業は、まちづくりの視点を入れた、子どもたちを育てていく事業として、時間をかけて実施してもらいたいと考えます。そのためには、教える側の立場に立つて、ある程度の経済的な措置も必要であると思えます。そこで、事業の進捗状況と今年度のタイムスケジュールについて伺います。

●その他の質問事項
女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画
常陸風土記の丘の整備
業務評価、人事評価、事務事業評価シート

答 子どもの学習支援事業の事業者募集については、受託事業者をプロポーザル方式で選定するため、6月1日から公募を開始しました。6月中には事業者を選定し、8月の第1週目から開校を予定しています。

児童生徒の募集は、6月1日から30日までの期間で行っています。6月10日までに、18歳帯23人の受講申請がありました。今後、受講申請のあった方に対し、対象世帯であるかを判断した後、詳しい実施日程などをお知らせする予定です。

J A土浦協同病院へのアクセスの改善

神立駅へのバス運行を病院に要請すべき



まさよし 小松

状況の改善を図ってはどうかと考えますが、見解を伺います。

問 土浦協同病院が、土浦市街からおおつ野に移転・開院し、多くの市民が病院に通っていますが、車で通院する際に道路案内標示板がなく非常に苦労したという声を耳にします。そこで、適切な場所に標示板を設置するよう要望すべきと考えますが、見解を伺います。

答 土浦協同病院への案内標示は、一般的には施設設置者等が道路占用許可を得て設置することから、病院や厚生連に対して、このような利用者の声があることを伝えていきたいと思っています。

また、車を運転しない方は電車とバスを乗り継いでいくことになり、費用や時間を要します。この節約・短縮のため、例えば、現在は神立駅まで運行している乗合いタクシーを協同病院まで延長したり、小美玉市やかすみがうら市とともに神立駅までの往復バスを運行するよう病院に要請し、

また、車を運転しない方は電車とバスを乗り継いでいくことになり、費用や時間を要します。この節約・短縮のため、例えば、現在は神立駅まで運行している乗合いタクシーを協同病院まで延長したり、小美玉市やかすみ

また、現在、神立駅から土浦協同病院を結ぶバス路線は運行していませんが、神立駅の東西自由通路や橋上駅舎、アクセス道路の整備が進められている状況です。また、かすみがうら市でもバス運行の要望があると聞きますので、連絡を密にして対応を図りたいと思います。

その他の質問事項

- 石岡市の保育行政の改善
- 就学援助制度の改善
- 保険者支援制度を活用した国保税の引き下げなど

石岡市の公園事業

利用者ニーズに合わせた公園整備を



あかね 田新

問 公園は、幅広い世代の方が利用する場所であると同時に、災害時には避難所として機能する施設でもあることから、公園整備は非常に重要です。そこで、公園の整備状況、利用状況を伺います。

答 市で管理する都市公園は35施設あり、桜のある公園は花見に、遊具のある公園は多くの家族連れでにぎわい、ジョギングコースを整備した公園は朝夕の利用が多い状況です。

また、公園によって利用者のニーズも異なることから、今後の整備にあたっては、高齢者にやさしいバリアフリー化や、親子で楽しめるスペースの確保など、ニーズに合わせた配慮や工夫のある整備が必要であると思います。さらに、人の多く集まる時期にトイレを設置するなど、利用状況に合わせた整備をしてはどうかと考えますが、見解を伺います。

整備については、公園施設長寿命化計画に基づき、平成26年度から10年間で計画的に進めていく予定です。また、利用者が多い公園のトイレについては、常設も含めた設置に向けて、場所の選定や設置数の調査を進めていきたいと思っています。



その他の質問事項

- コミュニティ・スクール制度の導入

第1保育所及び第2保育所の運営

これまで以上に保護者との対話を



さくら 櫻井 茂

保育士の確保についても伺います。

問 第1、第2保育所が緊急避難的に石岡小の空き教室に移転してから2年が経過しました。保育基準を満たしているとのことですが、調理施設が無い、保育室の前を一般の方が通行する、小学校教室から音が響くなど、実態は適切とはいえないと思います。今の上では緊急避難的な保育環境しか受けずに卒園するお子さんも出てきます。私は、在園児保護者が転園を希望する場合、特別の配慮ができないのか伺いたいです。これまで以上に保護者との対話を重視することや不足している

答 第1、第2保育所は、保育基準に対応した施設の改修と機能の整備を行っているところで、今後については、保育需要の動向を見ながら、受け皿確保の必要性を見極め、民間の保育園や認定こども園に協力依頼を行うとともに、既存施設の利活用の検討を進め、その対応が決まるまでは現状の利用を続けていきたい考えです。

転園を希望する場合には、新規入所扱いとして、最大限の配慮をしていきたいと考えています。また、保育士の確保を図り園児の受け皿拡大につなげるのが喫緊の課題と認識していますので、有資格者の登録制度などを含め検討していきたいと思っています。

その他の質問事項

- JR石岡駅併設の山車と梟獅子の展示ブース
- ごみの分別区分・収集方法の統一

補助金の適正化

適正化に向け、指針をどう見直す考えか



おき たくお 男
せき ぐち ただ 男
関 口 忠

※補助金について、一定期間の終期を設定しておくこと。

問 行財政改革実施計画では、補助金見直しの現状として、平成19年度に指針を作成し、抜本的な見直しを行ったことや、平成31年度までの削減目標を10%とし、その効果として補助金・負担金の適正化や経費削減をあげています。が、直近の決算と比較すると、約12%増となっているのが現状です。そこで、平成26年度の団体運営補助金の交付団体数と補助金額を伺います。

答 団体の運営や事業活動に対する補助金は、平成26年度の補助事業数26件で220団体、交付額は2427万3000円です。補助金の多くは、今年度でサンセット方式の期間の終了を迎えることから、これを機に新たなガイドラインを作成し、さらなる適正化を図りたいと考えています。現在、担当課内でガイドラインの内容を検討しており、補助金の公益上の必要性、目的、効果などを客観的に判断し、市と市民や各種団体などの役割分担を確認して、効果的・効果的に生かされる補助制度になるよう十分議論を重ねながら、新たなガイドラインを作成し、これに基づいて補助金審査を行い、29年度当初予算に反映していきます。

市民の安全安心を支える「新たな連携と協働」

—— 当市における防災の長期ビジョンは

市ではどのような備えをしているか伺います。また、市民との連携により被害を最小限に食い止めるための活動と、市民の生命・財産を災害から守るための防災の長期ビジョンについて伺います。



やま けん 泰
たがわ やすし
谷田川 泰

●その他の質問事項
の対策
●学校給食などの食中毒



問 近年、常総市の堤防決壊や熊本地震などの大災害が矢継ぎ早に起きていますが、被災者の命をなくすための食糧備蓄は法令上の定めもなく、その対応は自治体にゆだねられています。そこで、災害が発生した際に少しでも早く対応し、市民の安全安心を確保するため、当市ではどのような備えをしているか伺います。また、市民との連携により被害を最小限に食い止めるための活動と、市民の生命・財産を災害から守るための防災の長期ビジョンについて伺います。

骨髄移植支援

ドナー登録者数の拡大に向けた支援策は



たま づくり よし み
玉 造 由 美

問 骨髄移植は、白血病等の血液難病に対する有効な治療法ですが、患者とドナーの白血球の型が一致することは非常にまれなため、移植を受けられない患者が少なくありません。また、入院や通院による身体的、経済的な負担から、提供を辞退されることもあるようです。1人でも多くの患者の命を救うためには、骨髄バンクの登録者数の拡大と、安心してドナーとなるような経済面からの支援が必要です。

●その他の質問事項
福祉
●障がい者支援 ●高齢者

答 ドナー登録の推進は、日本骨髄バンクが主体となり取り組まれています。当市では、土浦保健所と共同で移動献血会場での登録推進を実施する予定です。市職員は、ドナー休暇制度が規則で定められ取得が可能です。今年度1件の事例があります。市内事業所の導入状況は確認できませんが、全国では5月末現在、307社で導入しています。骨髄ドナー助成費補助事業は、市町村が助成を導入した場合に、県がその一部を負担することで移植を推進することを目的としたもので、当市でも平成29年度開始に向け検討を進めています。

特別支援学校の誘致に伴い、周辺インフラの新たな整備

開校後を見据えた渋滞対策を



のぶ ゆき
い 井 信 幸
さくら 櫻

問 朝日トンネルの開通後、車両の通行量が増加し、特に朝の交通渋滞は、これまでは想像もできないほどになっています。そのような状況の中で、3年後の旧八郷南中学校を活用した特別支援学校の開校により、スクールバスや先生方の車両で渋滞が激しさを増すことが予想されます。そこで、渋滞緩和策について、当市の考えを伺います。また、対策として、朝日峠を通る従来の路線や北条方面に向かう狭い道路を抜けどとして整備することが考えられますが、見解を伺います。

答 朝日トンネル開通後の現在、朝7時から夜7時までの12時間の交通量は7401台、特に朝の通勤時間帯は、上りの一部区間で混雑が発生している状況です。このような中、平成31年4月の特別支援学校開校により通行車両の増加が予想されることから、今後、通学ルートの把握など、開校状況を見定めながら対策を図っていくことが必要です。また、朝の通勤時間帯にのみ保育所に入るための待機車両と、手前の信号機による渋滞が重なり、県道が渋滞しています。この対策として右折レーンの新設が考えられますので、県に状況を説明しながら改良等の要望を行っていきます。

●その他の質問事項
●下水道の接続 ●市長の選挙公約 ●公共工事

就職支援制度

住居補助を組合せた新たな支援制度を



の 道 泰 上 村
みち やす しみ 村

問 当市では、小美玉市との共催による就職説明会を実施していますが、学生のインターネット利用傾向が強まる中、どのような取組をしているか伺います。

答 また、多くの方に当市で就職活動をし、市内に移り住み、勤務してもらうことも、就職支援制度の目的の一つであると考えます。このことから、今後は、住居の補助制度を設けるなど、石岡に住みやすくなる施策を組み合わせることで、新たな支援制度を展開していく必要があると思います。

そこで、当市の就職支援制度の在り方について見解を伺います。

答 当市では、平成24年度から小美玉市と共催の合同企業説明会を開催していますが、5年を経過して事業の見直しも視野に入れており、その一つとして県が実施する大規模な就職説明会での石岡のPR等について、調整を行っているところです。

また、若者の定住促進を図るためには、働くことができるまちをつくると同時に、暮らしやすいまちとしていく観点を持ち、既存の住宅支援制度等とうまくリンクさせながら検討していく必要があると考えますので、多方面の意見を参考にしながら、検討してまいります。

●その他の質問事項
●筑波山地域ジオパーク構想 ●BRT安全対策 ●学校プールの整備計画 など

空家問題の現状とその対策

空家の適正管理に関する条例制定の考えは 当市の方針を伺います。



の 文 正 田 池
いけ だ まさ ぶみ 池

問 平成27年に空家等対策の推進に関する特別措置法が完全施行され、特定空家等に対して一定の要件のもとで立ち入り調査や催告等が可能となりました。3月には区長会の協力により空家の調査が行われたと聞きますが、市内の特定空家の状況と、空家に関する相談の対応について伺います。

県内では既に15市町が空家等の適正管理に関する条例を制定しており、行政の指導の根拠ともなるこの条例を当市も速やかに制定すべきと考えますが、見解を伺います。さらに、特別措置法では空家対策協議会や対策計画の策定が望ましいとされていますが、今後の

答 空家等に関する状況調査は、全区長に依頼し、空家件数は460件と報告がありました。この報告をもとに、現在、現地調査を実施し精査しています。市民からの空家に関する相談は、空家の雑草、樹木伐採に関するものが主で、市の環境美化条例に基づいて所有者に改善の依頼をしますが、この条例は土地を対象としており、建物については対応していません。条例化については、先進事例や県内の状況を参考とし、今後調査研究してまいります。また、空家等対策計画の策定には協議会の設置が必要であることから、8月を目標に対策協議会の設置を考えています。

食品ロス削減に向けての取組

学校給食や食育を通して啓発を進めるべき



ひし ぬま かず ゆき 菱 沼 和 幸

問 日本では2801万

トンの食品廃棄物が発生し、うち642万トンが食べられる状態なのに捨てられる「食品ロス」と推計されています。そこで、当市でもまず、学校などでの食育や環境教育を通して啓発を進めるべきと考えますが、見解を伺います。

さらに、家庭や飲食店での食品在庫の適正管理は廃棄物の減量化につながることから、市民、事業者が一体となり削減に取り組むことが重要ですが、見解を伺います。

また、未利用の災害備蓄食品を有効に活用するため、賞味期限前にフードバンクへの寄付を検討してはどうかと考えますが、見解を伺います。

答 学校では、職員や管理栄養士などによる給食指導や、総合的な学習の時間に環境をテーマに扱うなど、食べ物の大切さについて指導を行っています。

また、食品ロス削減は、市民、事業者、行政の連携により取り組むことが重要と考えますので、広報紙やホームページなどで周知啓発を図ってまいります。

災害備蓄品は、消費期限の近づくものは防災訓練や災害関連の行事で活用し、意識啓発を図ってきましたが、今後は、フードバンクの活用も検討してまいります。

その他の質問事項
●安全で安心な防災・減災対策
●安心・安全な水道行政
●がん検診のスムーズな導入 など



かわ い こう いち 川 井 幸 一

問 街路灯は地区からの申請により市が設置、維持管理費用を負担して

ますが、防犯灯は地域で設置する際に設置費の一部を市が補助し、維持管理費用は地元が負担しています。現行の制度では、街路灯のない人の少ない地域は永遠に暗いままとなり、一方で、防犯灯の

防犯灯、街路灯

総数を把握したうえで計画的な整備を

ある地域も、コミュニティの維持が難しくなることで電気料の負担が困難になることが予想されます。私は、街路灯、防犯灯の数を把握したうえで計画的に整備すること、また全体の活気につながると思います。

そこで、これらの電気料はいくらか、また、インフラ整備の一環として街路灯、防犯灯の電気料をすべて市が負担するような政策転換を図ってはどうかと考えますが、見解を伺います。

答 街路灯は、平成27年度末現在で1478灯、その電気料金は合計で599万7954円、1灯当たり年間4058円です。防犯灯は、各地区に設置されている従来型とLED化された防犯灯の設置数が確認できておらず、具体的な料金は把握していません。防犯灯の設置補助に引き続き取り組むとともに、LED化の進んでいる地区や従来型の防犯灯の地区を把握することで、LED化を

推進していきたいと考えます。また、積極的な提言をいただきましたので、十分に精査し、防犯灯の現状を把握し、地域の将来像を確認したうえで検討します。

石岡市民討議会

討議会の意見を政策にどう反映していくか



おお わ だ ひろ き 大和田 寛 樹

問 市民討議会は、声なき

声を行政に届け、未来のために何ができるか考える機会を作りたいと立ち上げたもので、今年も7月3日に開催されます。無作為に抽出した市民に開催案内を送付し参加を募りますが、例年、若い世代が少ない状況です。幅広い世代の潜在的な意見を聞くため、今年度はどのような工夫をしたか伺います。

また、昨年開催時の意見をまとめ、報告書として提出されましたが、市ではこれらの意見をどう活用しているか、また、政策に盛り込んでいただきたいと考えますので、今後の対応を伺います。

答 幅広い年齢層から参加を募ることで、市政に対し興味を持って意見を述べてもらうことが重要であることから、若い方にも参加していただきたいと考え、今年度は18歳から39歳までを1500人、40歳から65歳までを500人とし、2000人に開催通知を送付しました。市内高校の生徒にも参加してもらい、「イシオカサイコー！みんなの『石岡スタイル』を考えよう！」をメインテーマに開催します。

昨年の報告書は、関係各課から回答を得て、実行委員会に報告していますが、今後、協働のまちづくり庁内推進委員会で、今後の取扱いも含めて内容を十分精査し、検討してまいります。

その他の質問事項
●通学路の安全対策

上曾トンネル建設

合併特例債を活用する決断をすべき



たかの 野 要

問 朝日トンネルの開通により人や物の流れが変化し、多くの経済効果が生まれています。私は、ここで上曾トンネルを開通し地の利を生かすことで、20年、30年後に当市は必ず物流の拠点になると考えます。市長も施政方針で意気込みを示していますので、整備に向けた取組を伺います。

答 この事業は本来県が行う事業ではありませんが、地域の要請や議会の決議を踏まえ、当該路線を市道として、合併特例債を財源として建設をするという決断を、市長はすべきです。そこで、合併特例債の活用について見解を伺います。

答 上曾トンネル整備事業は、県事業として平成2年度に着手、13年度に国補事業の採択を受け、整備が進められています。県では、事業の費用対効果や現道の法面崩壊対策工事を実施しながら、未買収者6名の用地取得に積極的に取り組んでいます。また、合併特例債の財源としての活用を、昨年5月に桜川市と発足した勉強会で検討しており、これを活用する場合、新市建設計画の見直しや国庫補助の事業採択等の条件整備が必要になるとの意見が出されました。合併特例債の活用については、財政計画をもとに、議会や市民の皆さまの意見を参考にして、十分精査したうえで判断していきます。

その他の質問事項

- 保育所問題 ●石岡の陣屋門の移築修理 ●石岡市本庁舎解体工事

一般質問

いっばんしつもん

●議案第59号 石岡市印鑑条例の一部改正

住民基本台帳カード及びいしおか市民カードの今後の取扱い

石橋保卓

問 石岡市印鑑条例の一部改正については、マイナンバーカードによるシステム利用が前提と思いますが、マイナンバーカードの現在の交付状況と利用できるコンビニエンスストアの市内の件数について伺います。

答 また、住民基本台帳カード及びいしおか市民カードの今後の取り扱いについて、さらに、マイナンバーカードの交付促進の具体的な方策について伺います。

答 マイナンバーカードの交付状況については、6月7日現在、2018枚です。市内の利用できるコンビニエンスストアの件数は、総数33店舗、内訳として、セブンイレブン14店舗、ローソン3店舗、ファミリーマート6店舗、セイコーマート

10店舗です。身近な場所で、長時間にわたり証明書を取れることになるので、非常に便利になると考えています。

住民基本台帳カードの発行については、マイナンバー制度に移行する際の、平成27年12月末に終了しています。現在住民基本台帳カードをお持ちの方は、その有効期間内であれば、平成28年1月以降でも、マイナンバーカードを取得するまでは利用可能です。いしおか市民カードについては、今後も印鑑登録証として引き続き発行します。今後、マイナンバーカードの交付促進については、広報紙やホームページ、あるいは、市民カードをお持ちの方個別にも通知し呼びかけていくことで対応していく考えです。

●議案第68号 石岡市石岡駅西口市民文化伝承館条例

「伝承館」施設の範囲と使用料の算出根拠

小松豊正

問 石岡市石岡駅西口市民文化伝承館条例が適用される建物、敷地、施設の範囲について伺います。

答 この条例が適用される伝承館の施設は、石岡駅西口広場側の東西自由通路と一体となっており、階段のすぐ脇で、1階から2階までの吹き抜けとなっている建物で、面積は約41平米（約12・4坪）となっています。

第10条の使用料の減免については、公用的な利用のほか、地域のコミュニティ、市民公益活動団体などが、歴史的資産などの展示をする場合や発

表に利用するとき免除となります。それ以外の利用については、利用時間に関係なく1日当たり4000円の使用料となっています。算出根拠は石岡市行政財産の使用料徴収条例に基づき算定しており、東西自由通路の建物や設備などの償却額、土地の評価額に見合う地代、施設維持管理経費などを合算した金額のうち、伝承館の占有面積割合を算出し、日割り計算して、1日の使用料を定めました。



その他の質問事項

- 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ●家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案質疑

ぎあんしつぎ

● 議案第68号 石岡市石岡駅西口市民文化伝承館条例

施設の命名理由と想定できる利活用

櫻井 茂

問 この議案は施設オープン後に提案されましたが、本来はオープン前に提案されるべきだと思えます。提案が遅れた理由について伺います。

また、施設名称を「石岡市石岡駅西口市民文化伝承館」とした理由について伺います。

さらに、山車・幌獅子展示以外の利用について、どのような利用を想定しているのか伺います。

答 施設オープン以前に議案提出できなかった理由は、石岡の駅舎、東西自由通路の完成式典に間に合うよう工事の工程管理に当たっていたこと、完成式典の準備などに追われたことが、遅延した最大の理由であると思えます。

施設命名の理由ですが、「石岡駅西口」につ



▲市民文化伝承館の外観

いては場所を特定するためにつけており、「伝承館」については、石岡の文化や郷土芸能など、市の伝統を伝えていきたいという思いから命名したものとなっています。

山車・幌獅子展示以外の利用については、ひな人形の展示や、石岡のおまつりの期間前後は石岡のおまつりに関係した品々等を展示するなど、伝承館として、季節に合った効果的な利用ができるよう、関係機関との調整や協議を行っていきたいと考えています。

常任委員会の活動

● 石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもつていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。ここでは、平成28年第2回定例会での各委員会の活動内容を報告します。

● 総務委員会

補正予算の審査

6月20日の当委員会では、一般会計補正予算の議案審査を行いました。

一般会計補正予算の議案は、平成27年度補正予算として計上した3つの事業を、地方創生加速化交付金事業へ振替えたことに伴い、当初予算を減額補正するものと、ふるさと応援寄附金の増額と、それに伴い事務経費の増額をするものです。委員からは、「ふるさと応援寄附金は順調に伸びていると聞いているが、寄附金の返礼で新たに用意したものはあるか」との質問に対し、執行部から「今年度は返礼品の見直しを行い、昨年度88品目だったものを、145



品目としました。地産地消という観点から、ほとんどを石岡市内の特産品農産物、果実、お米、豚肉等を中心に品揃えしました。」との答弁がありました。審査の結果、議案は原案可決すべきものと決しました。

● 教育福祉環境委員会

印鑑登録証明書等の「コンビニ交付」開始

6月17日の当委員会では、一般会計補正予算など、付託された議案5件の審査を行いました。

印鑑条例の一部改正の議案の審査では、平成28年7月1日からマイナンバーカードによる印鑑登録証明書等の「コンビニ交付」が開始され、自動交付機での交付は9月末をもって終了することについて説明がありました。委員からの「コンビニ交付と自動交付機での交付とを併用できないのか」という質問に対し、執行部からは「自動交付機は耐用年数が超過し、保守契約が効かない機種であることから、延長が



難しいと判断した」と答弁がありました。「マイナンバーカードの申請が相当遅れている。いざ使おうという時に不便を来すのでは。至急マイナンバーカードの申請をしてもらった方が良いのではないか」との意見には、「今後も窓口での説明、チラシの配付、広報紙等で周知啓発に努めていきたい」との答弁がありました。

審査の結果、付託された議案はすべて原案可決すべきものと決しました。

● 経済建設消防委員会

議案の審査

6月21日の当委員会では、委員会開会直後に現地調査を行った市道認定・変更・廃止の議案、

一般会計補正予算の議案、農産物直売センター「石岡そだち」の指定管理者指定議案、石岡駅西口市民文化伝承館条例など付託された議案8件の審査を行いました。

指定管理者の指定議案では施設の設置目的に関する質疑がありました。委員から「生産者との関係を考えてとき、今回の指定は施設の設置目的から大きくずれているのではないか」との質疑に対し執行部から「事業者とは、新鮮で安心な地域の農産物を直売していくという施設の目的にあった活動をして頂けるよう話をしてきており、適任と判断した」との答弁があり、審査の結果、原案可決すべきものと決しました。

また、石岡市石岡駅西口市民文化伝承館条例を制定する議案では、委員から「条例制定後の施設管理はどこで行うのか」との質疑に対し執行部から「当分の間は都市計画課で行うが、今後につ

ては関係各課と調整を図りながら所管替えをしていく」との答弁があり、審査の結果、原案可決すべきものと決しました。そのほか、審査をした6議案は、すべて原案可決すべきものと決しました。

決議案の提出

所管事務調査として、いばらき消防指令センターの運用開始について執行部から説明を受けた後、合併特例債を活用した上曾トンネルの整備手法について桜川市と協議検討を進め、早期着工に向けた一刻も早い決断を求める内容の「主要地方道石岡筑西線上曾トンネルの早期着工を求める決議案」が委員から提案されました。本決議案に賛同する意見等があり、委員会として本会議に本決議案を提出することに決しました。

決議

第2回定例会において、1件の決議を可決しました。

主要地方道石岡筑西線上曾トンネルの早期着工を求める決議

石岡市議会は、平成27年第4回定例会において、主要地方道石岡筑西線上曾トンネルの早期完成を求める決議を行った。しかし、現状は、依然として工事着工に至らない状況である。

平成13年度の事業採択から、すでに15年が経過し、この間、茨城空港の開港など、周辺の状況は大きく変化を遂げている中で、石岡市のみならず茨城県全体の発展のためにも、一刻も早い整備が望まれるものである。

地域の長年の希望であった朝日トンネルが平成24年に開通し、「ひと・もの」の交流を拡大させ、観光面を含め、地域経済に大きな効果をもたらしている。この朝日トンネルの整備においては、石岡市と土浦市が、合併特例債を活用し、県の助成、さらに国の道整備交付金を活用し、完成させた経緯がある。

現在、上曾トンネルの整備を含

む主要地方道石岡筑西線整備事業は、新市建設計画において、県の推進事業として位置づけられているが、県における財政状況を踏まえ、朝日トンネル同様に、合併特例債を活用し、完成を目指すことが現実的である。

この上曾トンネルの完成によって、石岡市は交通の要衝となり、農業・商工業など産業活動の発展はもとより、県西・県南地域間の連携強化、交流の拡大が見込まれ、当市の発展に大きく寄与すると確信するものである。

よって、石岡市議会は、上曾トンネルの整備にあたり合併特例債を活用した整備手法について、桜川市との協議検討を推し進め、早期着工に向けた一刻も早い決断を求めるものである。以上、決議する。

請願&陳情

平成28年第2回定例会で議題とした請願・陳情

陳情の内容	付託委員会	審議結果
弓道場の建設を求める陳情 【陳情の要旨】 石岡市では数多くの弓道愛好者がおり、現在、個人設置の弓道場や霞台厚生施設内の弓道場を利用しているが、老朽化などにより使用継続が危ぶまれている。一方、市内の高校では弓道競技の全国大会で優勝し、今後の活躍が期待されており、このように市内で盛んな弓道がこれまでどおり多くの方に愛され、いつまでも楽しめる武道として発展するよう、石岡地区への弓道場の建設を求める。 【委員長報告の要旨】 弓道施設の現状について説明を受けたのち、市内弓道団体の活動状況等の質疑がありました。その後、「資料等を十分に検討し、現段階においては、不採択が妥当である」「弓道場が不足しているとは、なかなか判断できない状況であるため不採択が妥当である」といった討論があり、採決の結果、賛成する者はなく不採択とすべきものと決しました。 【委員会での審査結果】 不採択とすべきもの	教育福祉環境委員会	不採択

*審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で表決をし、議会としての意思決定をした結果です。

10/29
土 午後2時

受付: 午後1時30分から

会場: ふれあいの里石岡ひまわりの館
ふれあいホール

11/12
土 午前10時

受付: 午前9時30分から

会場: 八郷総合支所
1階会議室



議会報告会では、

- ①各常任委員会の活動状況の報告
 - ②市民の皆さまとの意見交換
- を予定しています。

石岡市議会では、開かれた議会を目指し、市民の皆さまとの情報の共有化、さらには市民の皆さまのご意見を議会活動に反映させるため、「議会報告会」を開催します。
議会報告会では、各常任委員会（総務・教育福祉環境・経済建設消防）の活動状況について報告します。
事前の申し込みは必要ありませんので、ぜひお気軽にお越しください。

10/29(土)
11/12(土)

議会報告会

石岡市議会

開催決定!



お気軽にお越しください!



ご意見 • **ご感想**

市議会だよりに関するご意見・ご感想や市議会へのご意見・ご要望をお受けしていますので、石岡市議会事務局までお寄せください。

あて先・お問い合わせ

石岡市議会事務局

〒315-0195 茨城県石岡市柿岡5680-1

Tel.0299-43-1111

E-mail: gikai@city.ishioka.lg.jp

インターネットで会議録検索

石岡市議会



<http://www.ishioka-shigikai.jp/>

石岡市議会のホームページより、本会議や常任委員会等の会議録を読むことができます。

本会議は、石岡市議会は平成17年10月以降、旧石岡市議会は平成3年から平成17年までの会議録について、石岡市議会ホームページの「会議録検索」から、発言者などの単語検索がご利用いただけます。

